

# ふれあい 茶室

## 3/31 稲わらが素敵なインテリアに

わかち愛もせうしひろばで毎週金曜日に行われている「ほっと茶屋」。今回は地域おこし協力隊を講師に、ヒンメリ作り体験が行われました。ヒンメリとは、ストローに糸を通して四角や三角の多面体を形作り天井からつるす装飾品です。

このヒンメリを妹背牛町の稲で作ってみようと企画され、11人が集まりました。糸に通した稲を繋げていく作業は難しく、参加者からは「見てるよりも難しいね」という声もですが、時間がたつとみなさん慣れた手つきで制作され、大小さまざまなヒンメリが並びました。



## 3/29 地域社会に貢献



妹背牛町役場で北海道富士電機株式会社に対し感謝状が贈呈されました。同社は地域社会貢献活動の一環として妹背牛町保健センター及び妹背牛町老人福祉センターの照明器具をLED照明に改修し、施設の長寿命化に貢献されたことにより、今回の感謝状贈呈となりました。

## 3/31 歌も看護も心から

元防衛医大病院の看護師という異色の経歴を持つ演歌歌手の入山アキ子さん、妹背牛町老人保健施設りふれを訪れ、歌の慰問をされました。

子どもの頃から歌が大好きだった入山さんは、のど自慢大会が縁で作曲家の鈴木淳さんに認められ、2004年に歌手デビュー。今回、キャンペーンで来道した際りふれへも立ち寄り、ホールに集まった50名の入所者を前に「お座敷小唄」「りんごの歌」など12曲をメドレーで歌われました。元看護師だけに、歌唱中も入所者一人ひとりと握手し健康状態を確認しながら声をかけると、入所者たちは、思いがけない歌のプレゼントに目を細めながら聞き入っていました。



4/8

## 日頃の運動で元気に

わかち愛事業の一環として、健康運動指導士の齊川義章さんを招いて日頃からできる運動の教室が行われました。足踏みのリズムに合わせて左右の手を交互に前に出しながら足し算をしたり、手をグーとパーに繰り返し握り握力を鍛えたり、頭と体を鍛える運動を行いました。

齊川さんは「みなさん元気なので頭の方は大丈夫だと思います。ただ、日頃から運動して体力を持っていないとこれから先、急に動けなくなってしまうですよ」と運動することの重要性について話されていました。



4/8

## 今年こそ、交通事故のない一年に



新入学（園）期の交通安全運動がスタートし、妹背牛神社で平成31年度交通安全祈願祭ならびに妹背牛町交通安全推進委員会総会が行われました。

祈願祭では、町交通安全推進委員会田中一典会長、町交通安全協会向井敏則会長をはじめ、交通安全関係者、町内事業所長などが交通安全を願い玉串を捧げました。

続いて行われた、町交通安全推進委員会総会では、この一年間の交通安全の取り組みについて協議。昨年は祈願祭直前に近くの交差点で交通事故が発生し、痛ましい犠牲者を出したことから、「今年こそは全町民あげて交通事故のない一年を」と、誓いを新たにしていました。

## 遊水公園うららオープン

平成31年の『妹背牛町遊水公園うらら』は次のとおり開園。あわせてカーリングホールのサマーバージョンもオープンします。

天候に左右されず楽しめるカーリングホールをはじめ、パークゴルフ場など、うらら公園は町民の憩いの場です。

### 遊水公園うらら

利用開始 4月27日（土）～

### パークゴルフ場

利用開始 4月27日（土）～

利用時間 午前8時～午後6時

※毎月第2・4水曜日は定休日です。

※融雪状況によって利用開始が遅れる場合もあります。

### カーリングホールサマーバージョン

利用開始 4月27日（土）～

利用時間 午前10時～午後5時

休館日 月曜日（祝日の場合、翌日）

問い合わせ 公園管理棟 TEL 32-2063  
カーリングホール TEL 32-9511

4/7

## 道政に期待を寄せて

全国統一地方選挙の一環として、今後4年間の道政を担う北海道知事並びに北海道議会議員選挙が、全道一斉に行われました。本町では、投票所が設けられた妹背牛町民会館に朝早くから町民が訪れ、より良き道政に期待を込め一票を投じていました。

投票は午後7時で打ち切れ、即日開票の結果、本町の投票率は下記のとおりとなりました。

### 北海道知事選挙

有権者数	投票数	投票率
2,598	1,930	74.29%

### 北海道議会議員選挙

有権者数	投票数	投票率
2,588	1,911	73.84%

